

2011年度

科目名	身体表現と社会			
担当教員	村尾 敏彦			
配当	人社2		コード	15031
開期	後期	講時	月曜日5限	単位数 2
授業テーマ	社会としての演劇空間			
目的と概要	ゲームで身体を動かすことから始めます。ゲームの動きに従ったやりとりの中で、しだいに共感的な空間をつくっていきます。それは、人はひとりでは生きていないことが、感じ取れる空間です。			
成績評価法	平常点による。			
テキスト	必要に応じて、プリントを配布する。			
参考書	必要に応じて紹介する。			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	教室で椅子に座って講義に耳を傾ける形式の授業ではありません。心身を活動して体験する形式の授業なので、人数が多すぎると授業として成立しません。そのため人数制限をします。授業履修できるのは、26名までです。授業での体験のふりかえりを大切に反芻して、次の授業につなげてください。「生きてある」ことへの日常での気づきが、この授業の質を高めてくれます。			
講義計画				
1. 名前を覚えよう！ 2. 歌とダンス 3. リズム 4. Counting 5. イメージ 6. ジバリッシュ 7. 鏡像 8. 見えないボール 9. キャラクターづくり 10. インプロ 11. 物語をつくる 12. 寸劇をつくる① 13. 寸劇をつくる② 14. リハーサル 15. パフォーマンス				